

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム たなごころ

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 03 月 08 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取組	会議は2ヶ月毎に開催しているが、メンバーの日程調整が難しく、全員揃うことがないので、有識者としての新しい委員を増員し、会議の活性化を目指していく。	運営推進会議が、マンネリ化せず充実した内容で、参加者から、出席して良かったと思われる会議にするために、委員を増員し、実りのある会議として、ホームの運営に反映していくことに取り組む。	12ヶ月
2		職員の意識改革と、介護技術の向上を目指す	職員の、介護経験による介護技術の差と、人柄や、優しさ、利用者との相性等が、職員と利用者との関わりの中で、顕著に表れるので、職員全員の質の向上と質の確保を目指していく。	職員の介護経験年数や習熟度に合わせ外部の研修会に派遣し、報告会を兼ねた勉強会を開き、職員が、知識を共有し、介護技術力を高め介護サービスのきめ細やかな提供を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。